



## 三木町「ゼロカーボンシティ」宣言

近年、全国各地で集中豪雨や台風の巨大化等により自然災害が激甚化するなど、地球温暖化をはじめとする気候変動問題は、世界規模での対応が求められております。

この地球温暖化防止対策として、2018年に公表されたIPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)の特別報告書では、気温上昇を2度からよりリスクの低い1.5度に抑えるためには、2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることが必要とされています。

三木町では、第2期総合戦略の基本目標で「やさしく安全な郷土をつくるまちづくり戦略」を掲げており、本町の豊かな自然環境を子どもたちや更にその先の世代へ引き継いでいかなければなりません。

その目的達成のため、町民や事業者の皆様と協働して、2050年までに町域の二酸化炭素排出量の実質ゼロをめざす「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することをここに宣言します。



令和4年3月2日

三木町長 伊藤良春